

浜田市総合防災訓練

主催：浜田市防災会議・浜田市・浜田市消防本部



浜田市総務部
防災安全課

地域の被害を少なくするため

自助の限界

一人でできることには限界がある

公助の限界

行政にも限界がある

共助の力

地域のつながりの「力」

令和8年度浜田市総合防災訓練

想定 : 土砂災害・浸水害

日時 : 6月7日(日) 8時45分頃から

目的 : 地域防災力の向上
(地域で声をかけ合い、命を守る)

訓練内容（避難訓練）

1.情報伝達



2.避難



3.報告

浜田市 高齢者等避難 避難指示

- ・防災行政無線
 - ・防災防犯メール、LINE
- 自主防災組織 町内会
- ・町内の連絡網

声をかけあって避難所へ避難

自主防災組織名や町内会名、避難した人数
を報告（安否確認）
→ 訓練終了

高齢者世帯ばかりで参加が難しい…

⇒ 玄関先までの避難・地区の災害リスクの周知

1.情報伝達

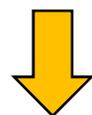
まずは情報！

- 防災行政無線放送を聞く
- 自分(家族)で防災防犯メール・LINE登録！



自助の促進

- 近所で声掛け！



共助の促進

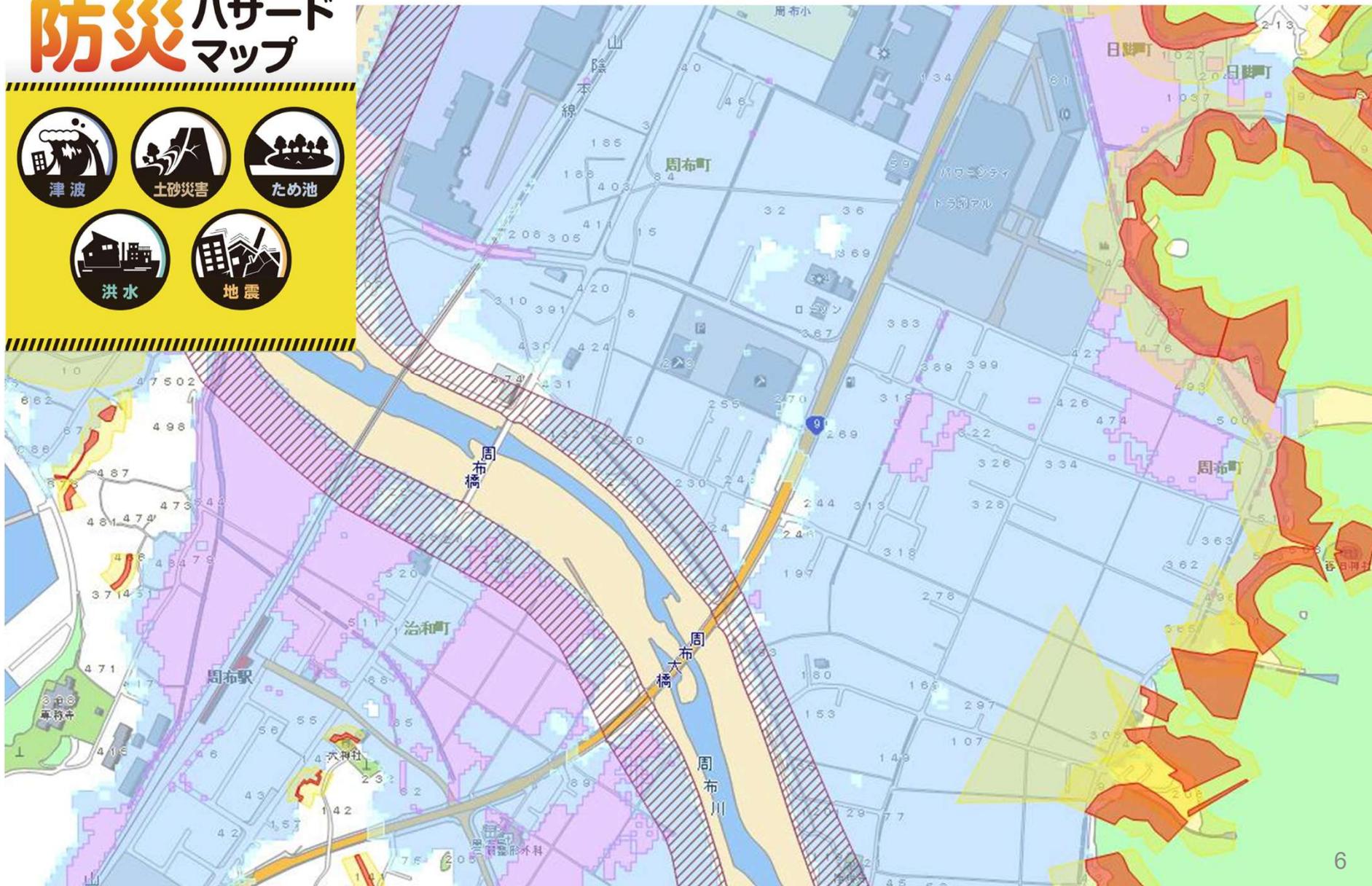
保存版

浜田市

防災ハザードマップ



2.避難

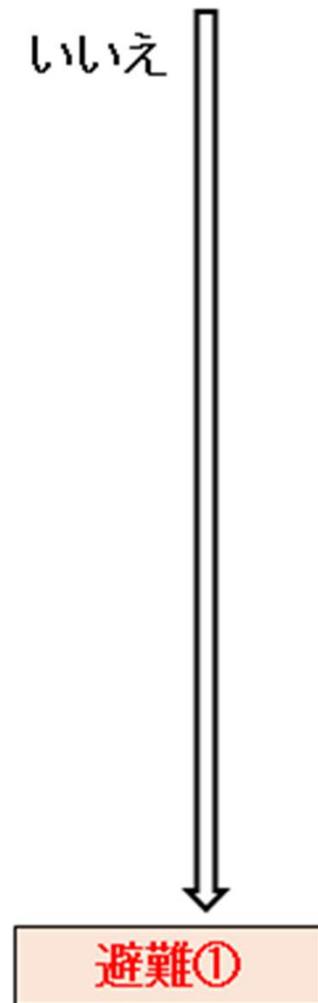


ハザードマップによる自宅の危険度と避難

■ ■ は「土砂災害」・ ■ ■ ■ ■ ■ は「浸水」などの危険があります！

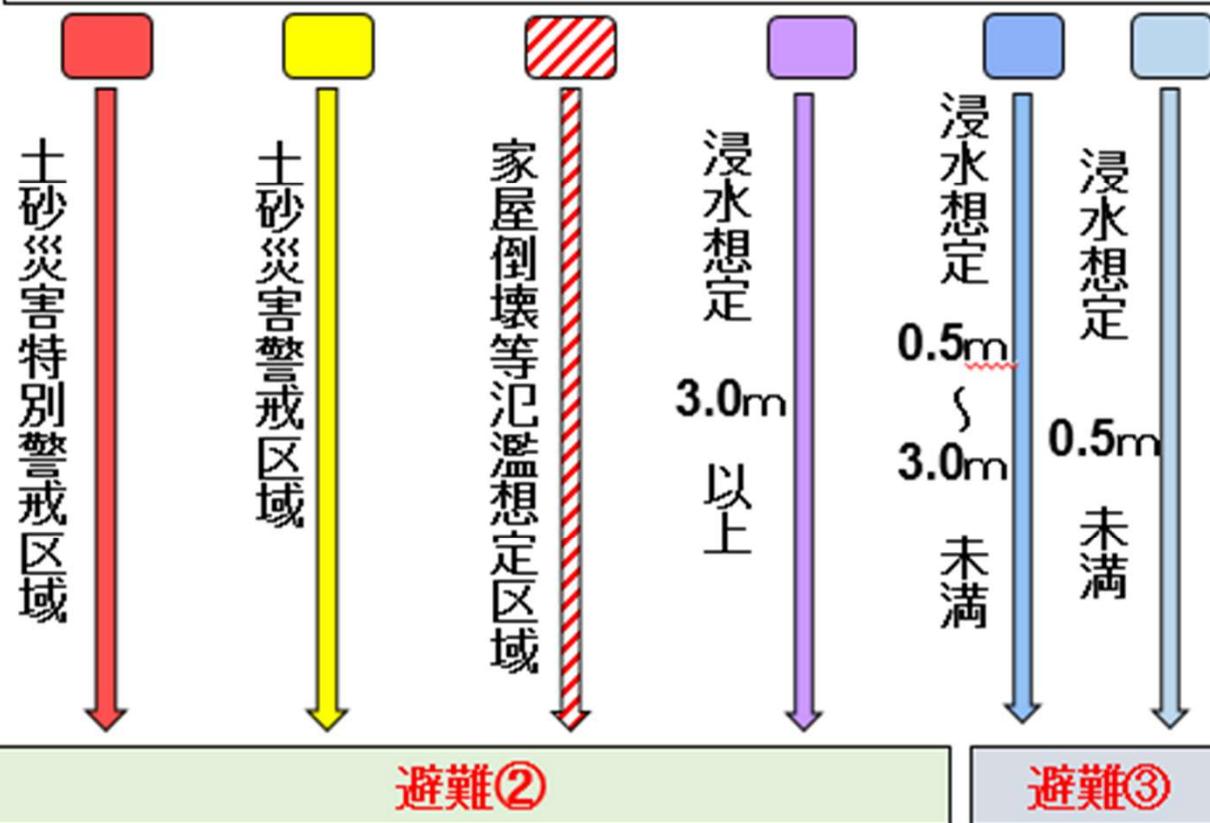
自宅の近くは色がついていますか？

いいえ



はい ↓

どの色ですか？



※2階建ての一軒家を想定して作成しています。

避難① 自宅待機（自宅が安全なところにある）

- 1 避難情報を受け取る
- 2 断水や停電を考え、備蓄の確認
（備蓄できていない人は、家族などで備蓄の必要性について話し合い）

避難② 自宅から離れる避難

- 1 避難情報を受け取る
- 2 高齢者等避難、避難指示の情報にあわせ、安全な場所
へ避難

避難③ 自宅の2階以上に避難

- 1 避難情報を受け取る
- 2 自宅の2階以上で山から遠い部屋へ避難
- 3 断水や停電を考え、備蓄の確認
(備蓄できていない人は、家族などで備蓄の必要性について話し合い)

※土砂災害、浸水など、どちらの区域にも入っており、
避難②と避難③どちらにも該当する場合は、避難②を
行ってください。

開設する避難所

浜田まちづくりセンター	浜田市立浜田東中学校
石見まちづくりセンター	浜田市立第三中学校
石見まちづくりセンター長沢サブセンター	石見まちづくりセンター 宇津井分館
長浜まちづくりセンター	石見まちづくりセンター 細谷分館
国府まちづくりセンター	石見まちづくりセンター 後野分館
美川まちづくりセンター	石見まちづくりセンター 佐野分館
大麻まちづくりセンター	石見まちづくりセンター 長見分館
周布川西防災センター	国府まちづくりセンター 有福分館
浜田市立原井小学校	美川まちづくりセンター 東分館
浜田市立第一中学校	美川まちづくりセンター 西分館

※三階小学校 開設無し

※分館や防災センターなど地元で鍵を管理している
施設は開錠をお願いします。(職員の配置あり)

避難は・・・

○避難場所・経路の確認

一度やってみる



避難所まで歩いて避難体験

避難は・・・（共助の視点）

○避難にお手伝いが必要な人へは・・・
まずは「声かけ」までしていきましょう

共助のポイントは

地域のつながり

訓練をきっかけに

つながりづくり



自宅から離れる避難が可能であれば避難体験

※車いすの貸出も可能です

3.報告

避難後は？

○内容

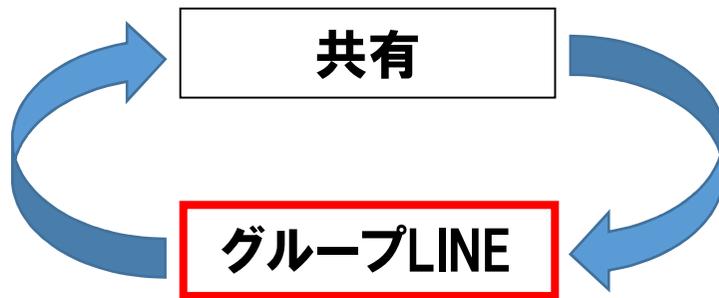
- 1 ○○自主防災組織や△△町内会の名前
- 2 避難してきた人数

を電話で報告してください。

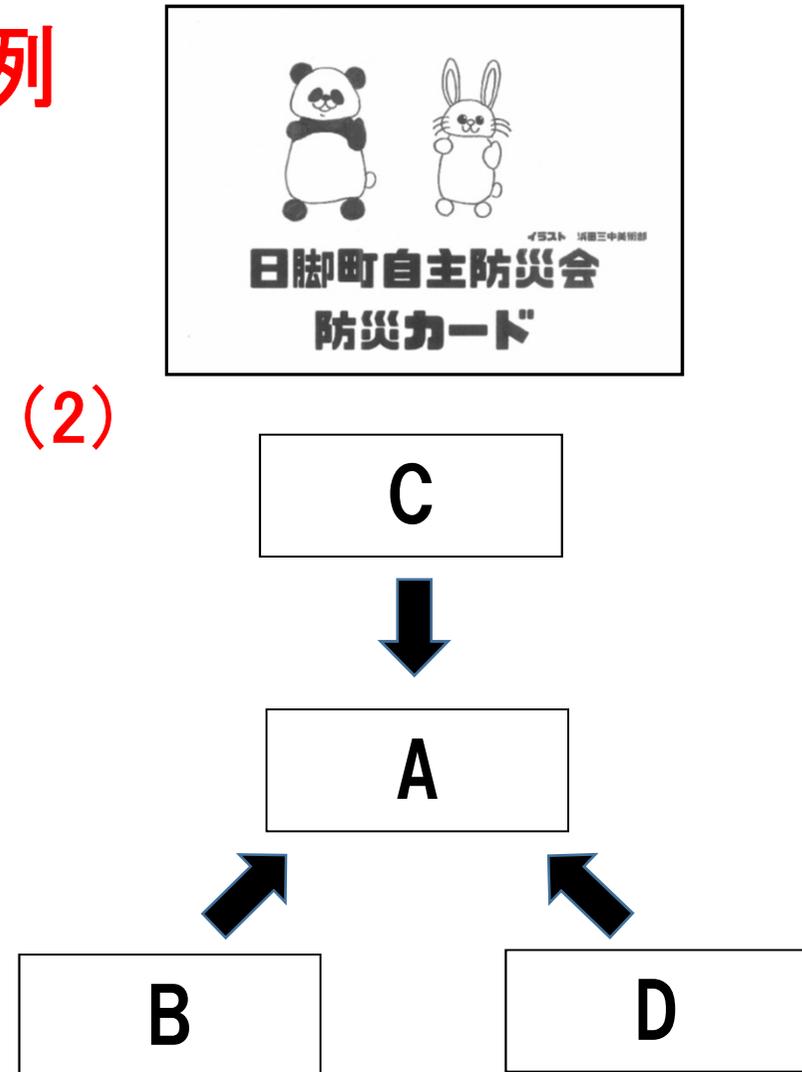
連絡先 25-9122（浜田市防災安全課）

○安否確認(連絡網)の例

(1)



(2)



人数や構成員の特徴などで可能な方法を検討

ここまでのおさらい

自主防災組織・町内会等で事前に確認いただく内容

1.情報伝達

- 防災防犯メール・LINEの登録

2.避難

- 自宅の危険度(ハザードマップ)の確認
- 避難方法の確認
- 避難場所・避難経路の確認(歩いて見ると効果的)
- 避難にお手伝いが必要な方の把握・対応を検討

○3.報告

- 連絡網など安否確認の方法を検討

訓練参加予定通知について

防災安全課宛

令和8年度浜田市総合防災訓練

避難訓練 参加予定通知

- 1 団体名 〇〇自主防災会(町内会)
代表者名 防災 太郎
連絡先 090-〇〇〇〇-△△△△
- 2 参加予定人数（避難訓練の種類分けの参加人数）
- | | | |
|----------------|-----------|---|
| 避難① 自宅待機 | <u>15</u> | 人 |
| 避難② 自宅から離れる避難 | <u>20</u> | 人 |
| 避難③ 自宅の2階以上に避難 | <u>18</u> | 人 |
- 3 避難所等へ避難する際、車いすの貸出を希望される場合は、台数を記入してください。 5 台

・提出期限

5月8日(金)17時まで

・提出の方法

メール

bosai-anzen@city.hamada.lg.jp

電話 25-9122

FAX 23-1866

持参 防災安全課

まちづくりセンター

(浜田・石見・長浜・周布

美川・国府・大麻)

防災出前講座

日時：令和8年6月中

※集会等にあわせてご検討ください

場所：地域の集会所等をご指定ください。

内容：

別紙の受講申込書をご参照ください

総合防災訓練日(6/7)に希望の場合は

(1) 食料の備蓄・非常持ち出し等

(2) 急病やけがの手当て

AED・消火器の使い方等　のみ開講可

防災出前講座 お申込み

令和8年6月専用	
浜田市防災防犯出前講座受講申込書	
令和8年6月1日	
浜田市長 三浦大紀様	団体名
	代表者住所
	氏名
	電話番号
出前講座を受講したいので、下記のとおり申し込みます。	
記	
希望日時	第1希望 令和8年6月7日(日) 13時00分 ~ 14時30分
	第2希望 令和8年6月14日(日) 10時00分 ~ 11時30分
場所	浜田市〇〇町△△集会所
希望講座	〇〇〇講座
受講予定人数	約30人
備考	(受講に際して希望等がある場合は記入してください。)

締め切り：令和8年5月8日(金)17時までに提出してください。
応募多数の場合は調整させていただきます。
なお、出前講座は通年開講しておりますのでご相談ください。

(注意事項)
出前講座の内容は裏面をご確認ください。
総合防災訓練日(6/7)に希望の場合は
(1)食料の備蓄・非常持ち出し品等について
(2)急病やけがの手当、AED・消火器の使い方 のみの開講となります。

・提出時期

5月8日(金)17時まで

・提出の方法

メール

bosai-anzen@city.hamada.lg.jp

電話 25-9122

FAX 23-1866

持参 防災安全課

まちづくりセンター

(浜田・石見・長浜・周布

美川・国府・大麻)

避難所看板



ペットの避難について

災害時、自分の命とペットの命を守るために

同行避難について考えましょう！



同行避難とは、ペットと一緒に避難先まで避難することをいい、避難先で人とペットが同じ部屋で滞在することではありません。

いまやるべきことは？

- 最低限のしつけ、ケージ（檻）やリードに慣らす訓練
- ペット用の非常持ち出し品や備蓄の準備
- 自宅の災害リスクと安全な避難先を考える
- 避難所ごとの、ペットの避難場所を確認する

災害が起こったら？

- 居住地域が避難指示等の対象なら、速やかに避難する
- 水害など、車で避難できるときは車で避難する
- 避難所では、指定されたペット用場所や車の中でペットの安全を確保する

ペットの避難について

避難所には、アレルギーで苦しむ方や動物が苦手な方もいます。浜田市では、ほとんどの指定避難所でペットが避難するための場所を、人の避難場所とは別に用意しています。詳細は、防災安全課にお問い合わせください。

ペットを理由に避難を諦めてしまうことの無いよう、普段から準備しておき、災害時には早めの同行避難を心掛けましょう。